

製品名: IPL-1/STK13/Aurora C ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87763**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:36 kDa

抗原情報

遺伝子名	IPL-1/STK13/Aurora C
別名	AIE2; AIK3; ARK3; AurC; SPGF5; STK13; HEL-S-90; aurora-C
遺伝子 ID	6795
SwissProt ID	Q9UQB9
免疫原	ヒト IPL-1/STK13/オーロラ C の合成ペプチド

背景

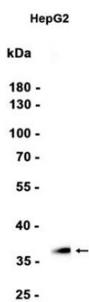
この遺伝子は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼのオーロラサブファミリーに属するタンパク質をコードしています。コード

されているタンパク質は染色体パッセンジャータンパク質であり、オーロラ B タンパク質および内側セントロメアタンパク質と複合体を形成し、有糸分裂中のセントロソーム / スピンドル機能に関連して微小管の組織化に関与している可能性があります。この遺伝子はいくつかの癌細胞株で過剰発現しており、発癌性シグナル伝達への関与を示唆しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

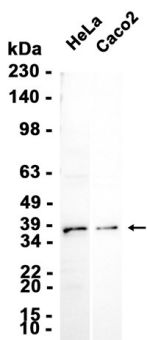
研究分野

-

画像データ



IPL-1/STK13/Aurora C ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87763 を 1:1000 で使用して HeLa、Caco2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析